

**uniConnect**

**固定電話機・設定変更手順  
(内線番号・着信音・電話帳設定)**

エス・アンド・アイ株式会社

Rev1.2

2019年10月08日

## ドキュメントコントロール

### 改版記録

版	改訂内容	改訂日時	改訂者
Rev1.0	新規作成	2017/11/08	エス・アンド・アイ
Rev1.1	SAXA 内線番号変更手順追加	2018/02/08	エス・アンド・アイ
Rev1.2	ラインボタン着信の手順追加	2019/10/08	エス・アンド・アイ

# 目次一覧

## 【本文目次】

<b>1 はじめに</b> .....	<b>5</b>
1.1 本書の目的 .....	5
1.2 略語 .....	5
1.3 前提条件 .....	5
<b>2 固定電話機の設定変更</b> .....	<b>6</b>
2.1 固定電話機の設定(内線番号変更) .....	6
2.1.1 システム設定データの作成 .....	6
2.1.2 システム設定データの編集 .....	8
2.1.3 システム設定データのインポート .....	9
2.1.4 SAXA 電話機再起動 .....	10
2.2 固定電話機の設定(着信音変更) .....	11
2.2.1 システム設定データの作成 .....	11
2.2.2 システム設定データの編集 .....	12
2.2.3 システム設定データのインポート .....	13
2.3 固定電話機の設定(ラインボタン着信の変更) .....	14
2.3.1 システム設定データのバックアップ .....	14
2.3.2 システム設定データの編集 .....	14
2.3.3 システム設定データのインポート .....	15
2.3.4 SAXA 電話機再起動 .....	16
<b>3 固定電話機の電話帳データ変更</b> .....	<b>17</b>
3.1 電話帳データの編集・作成 .....	17
3.2 固定電話機の電話帳データのインポート .....	19
3.2.1 電話帳データのインポート .....	19
<b>4 固定電話機設定ファイルのバックアップ</b> .....	<b>21</b>
4.1 固定電話機設定ファイルのバックアップ .....	21
4.2 固定電話帳ファイルのバックアップ .....	22
<b>5 固定電話機の設定初期化</b> .....	<b>24</b>
5.1 固定電話機の設定初期化 .....	24

5.1.1 固定電話機の設定初期化.....24

# 1 はじめに

## 1.1 本書の目的

本書は固定電話機の下記の設定変更手順について説明します。

- ・固定電話機側の内線番号、着信音の変更、ラインボタンへの着信設定
- ・固定電話機のアドレス帳データ変更

なお、本製品の動作について、全ての環境での動作を保証するものではありません。

## 1.2 略語

本書で使用する略語とその正式名称をまとめた表を以下に記載する。

No	略語	正式名称
1	uniConnect サーバ	uniConnect サーバ
2	SAXA 管理ツール	サクサ IP フォンマネージャ 管理用ツール(SAXA 固定電話機の設定変更ツール)
3	SAXA 固定電話機	IP Net Phone SX II

## 1.3 前提条件

- ・SAXA 管理ツールアプリケーションを WindowsPC 環境(Windows7、10)にインストールをお願いします。
- ・音声ネットワークと接続している環境であることを前提としております。
- ・Windows 環境における標準環境を基準に作成しております。(Windows7 を前提で作成)
- ・ブラウザソフトとして、Internet Explorer 10 および Google Chrome を利用した説明となります。
- ・OS に Windows7、ブラウザに InternetExplorer9 以上を搭載されたパソコンで、IP フォンマネージャを使用すると端末からの設定情報が正しく更新されない場合があります。これらの問題を回避する手順を説明します。  
参照資料のパソコンの設定を必ず行ってください。参照資料：「[\(要注意\)IE 設定追加説明書.pdf](#)」
- ・Windows のパーソナルファイヤーウォール機能は OFF をお願いします。
- ・SAXA 管理ツールは常に起動いただくようにお願いします。
- ・SAXA 管理ツールの IP アドレスは固定された IP アドレスの設定をお願いします。
- ・接続機器アドレス一覧

名称	アドレス
SAXA 管理ツール	固定された IP 情報をご確認願います。

## 2 固定電話機の設定変更

固定電話機の設定を行います。

設定は、固定電話機本体、SAXA 管理ツールより実施します。常に起動いただくようにお願いします。

### 2.1 固定電話機の設定(内線番号変更)

内線番号変更は uniConnect サーバの設定が完了していることが前提となります。

#### 2.1.1 システム設定データの作成

- ① SAXA 管理ツールを起動します。



- ② 画面が表示されます。以下、表示例です。

サクサIPフォンマネージャ 管理用ツール							
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 保守(M) スケジュール(S) ヘルプ(H)							
端末ID▲	IPアドレス	処理結果	ベンダ情報	機器名称	アプリケーションVer	SIPサーバ登録状態	管理PC登録日付
15011	192.168.000.102	端末再起動 (正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.015	プライマリ	2015/12/23

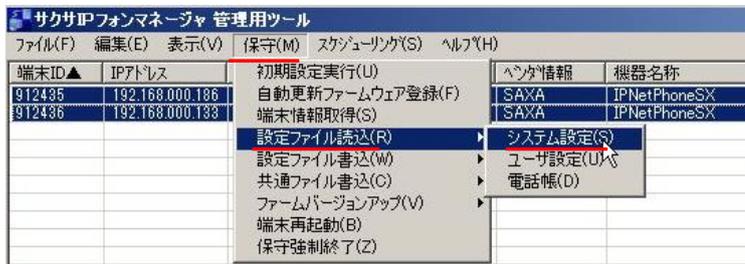
項目	内容
端末 ID	内線番号
IP アドレス	IP アドレス表示(正常)
処理結果	前回の SAXA 管理ツールから実施した作業結果
ベンダ情報	SAXA
機器名称	機器情報
アプリケーション Ver	固定電話機のファーム
SIP サーバ登録状態	uniConnect サーバへの接続状況※プライマリ(正常)
管理 PC 登録日付	SAXA 管理ツールへ接続した最終日付

- ③ システム設定データの吸い上げを実施します。

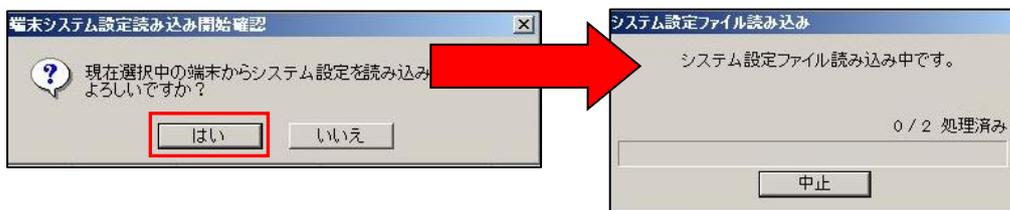
一度吸い上げて設定情報を作成します。

対象の端末をクリックし、選択します。「Shift キー」を押下すると複数端末を選択することが可能です。

メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル読込」>「システム設定」をクリックします。

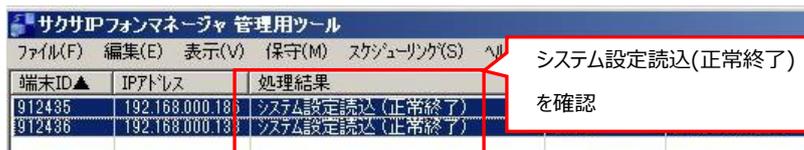


- ④ 「端末システム設定読み込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリックします。



- ⑤ 「システム設定ファイル読み込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「システム設定読込(正常終了)」が表示されます。

読み込み中の SAXA 電話機盤面には、「リモート保守／待機中」>「リモート保守／Upload 実行」で終了すると待機画面となります。



- ⑥ 電話機設定ファイルが管理用ツールインストール配下ディレクトリへ保存されている事を確認します。

例) : C:\Program Files (x86)\サクサ I Pフォンマネージャ 管理用ツール\Data\Sys

## 2.1.2 システム設定データの編集

・基準データディレクトリ配下に配備します。(データの編集可能な任意のディレクトリです。)

- ① 対象の固定電話機の「bip\_sysAAAAA.ini」ファイルを基準データディレクトリへコピーします。

※AAAAA…内線番号 ←まだ変更前の内線番号です。

例) : 「C:¥Program Files (x86)¥サクサ I P フォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Sys」配下のファイルを「¥01\_基準フォルダ」へコピーします。

※「¥01\_基準フォルダ」は任意に作成願います。ファイル編集可能なディレクトリで問題ございません。

- ② 対象の固定電話機の「bip\_sysAAAAA.ini」ファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。

以下の設定表を参照し、対象の SAXA 電話機の設定をします。

下記の項目は、SAXA 固定電話機毎の個別をするパラメータとなりますので、内線調書を含めて設定をお願いします。

No	項目	設定内容	備考
1	SipAddress	内線番号を設定	内線調書参照(内線番号)
2	UserID	内線番号を設定	内線調書参照(内線番号)
3	Password	パスワードを設定	内線調書参照(パスワード)
4	DisplayName	内線番号を設定	内線調書参照(内線番号)

- ③ 設定を記入したら、ファイルを上書き保存します。

- ④ 以下のフォルダに作成した基準フォルダ配下の「bip\_sysAAAAA .ini」を移動します。

SAXA 管理用ツールインストール配下ディレクトリ

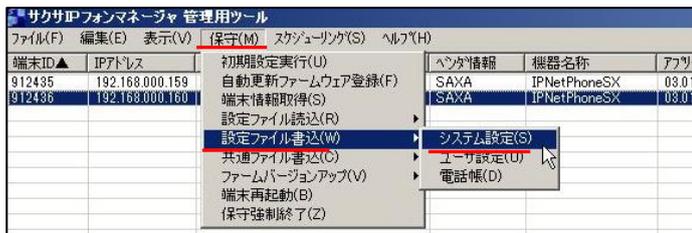
例) : C:¥Program Files (x86)¥サクサ I P フォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Sys

### 2.1.3 システム設定データのインポート

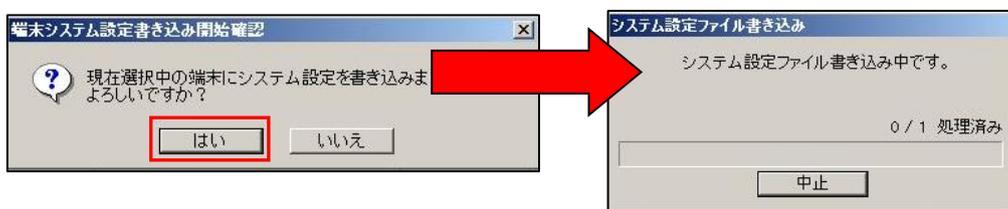
・SAXA 管理用ツールインストール配下ディレクトリ配下に配備済みとします。

- ① 対象の内線番号を選択します。←まだ設定変更前の内線番号です。

メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル書込」>「システム設定」をクリックします。

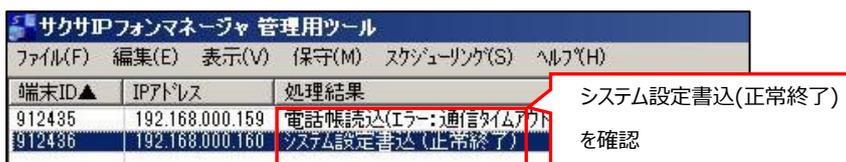


- ② 「端末システム設定書き込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリックします。



- ③ 「システム設定ファイル書き込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「システム設定書込(正常終了)」が表示されます。

書き込み中の SAXA 電話機盤面には、「リモート保守／待機中」>「リモート保守／Download 実行」で終了すると待機画面となります。





## 2.2 固定電話機の設定(着信音変更)

### 2.2.1 システム設定データの作成

- ① SAXA 管理ツールを起動します。



- ② 画面が表示されます。以下、表示例です。

サクサIPフォンマネージャ 管理用ツール							
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 保守(M) スケジュール(S) ヘルプ(H)							
端末ID▲	IPアドレス	処理結果	ベンダ情報	機器名称	アプリケーションVer	SIPサーバ登録状態	管理PC登録日付
15011	192.168.000.102	端末再起動 (正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.015	プライマリ	2015/12/23

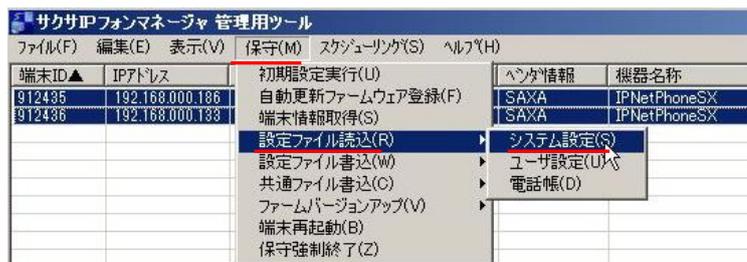
項目	内容
端末 ID	内線番号
IP アドレス	IP アドレス表示(正常)
処理結果	前回の SAXA 管理ツールから実施した作業結果
ベンダ情報	SAXA
機器名称	機器情報
アプリケーション Ver	固定電話機のファーム
SIP サーバ登録状態	uniConnect サーバへの接続状況※プライマリ(正常)
管理 PC 登録日付	SAXA 管理ツールへ接続した最終日付

- ③ システム設定データの吸い上げを実施します。

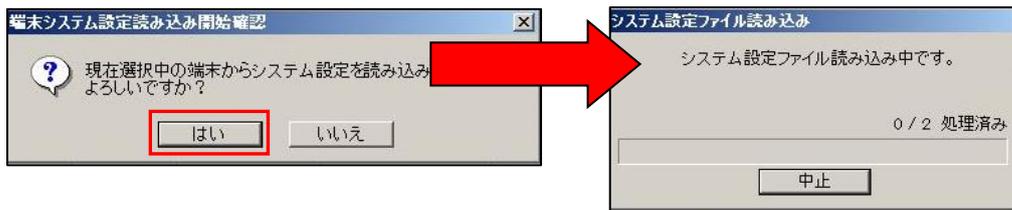
一度吸い上げて設定情報を作成します。

対象の端末をクリックし、選択します。「Shift キー」を押下すると複数端末を選択することが可能です。

メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル読込」>「システム設定」をクリックします。

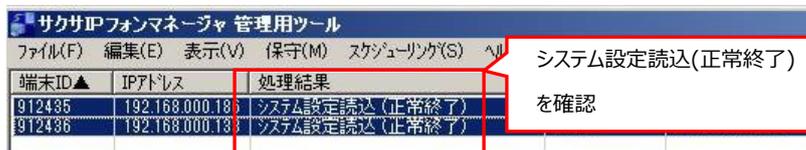


- ④ 「端末システム設定読み込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリックします。



- ⑤ 「システム設定ファイル読み込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「システム設定読込(正常終了)」が表示されます。

読み込み中の SAXA 電話機盤面には、「リモート保守／待機中」>「リモート保守／Upload 実行」で終了すると待機画面となります。



- ⑥ 電話機設定ファイルが管理用ツールインストール配下ディレクトリへ保存されている事を確認します。

例) : C:¥Program Files (x86)¥サクサ I Pフォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Sys

### 2.2.2 システム設定データの編集

・基準データディレクトリ配下に配備します。(データの編集可能な任意のディレクトリです。)

- ① 対象の固定電話機の「bip\_sysAAAAA.ini」ファイルを基準データディレクトリへコピーします。

※AAAAA…内線番号

例) : 「C:¥Program Files (x86)¥サクサ I Pフォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Sys」配下のファイルを「¥01\_基準フォルダ」へコピーします。

- ② 対象の固定電話機の「bip\_sysAAAAA.ini」ファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。

以下の設定表を参照し、対象の SAXA 電話機の設定をします。

下記の項目は、SAXA 固定電話機毎の個別をするパラメータとなりますので、内線調書を含めて設定をお願いします。

No	項目	説明	備考
1	RingerType	着信音設定	デフォルト値 : 3 / 代表固定のみ : 6

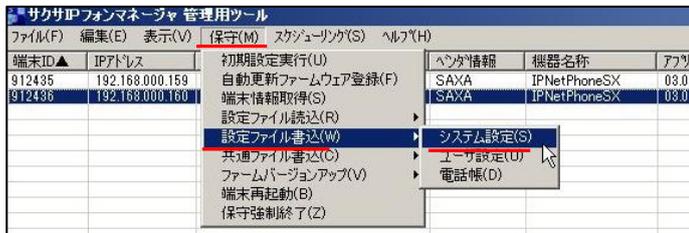
- ③ 設定を記入したら、ファイルを上書き保存します。
- ④ 以下のフォルダに作成した基準フォルダ配下の「bip\_ sysAAAAA .ini」を移動します。  
SAXA 管理用ツールインストール配下ディレクトリ  
例) : C:\Program Files (x86)\サクサ I P フォンマネージャ 管理用ツール\Data\Sys

### 2.2.3 システム設定データのインポート

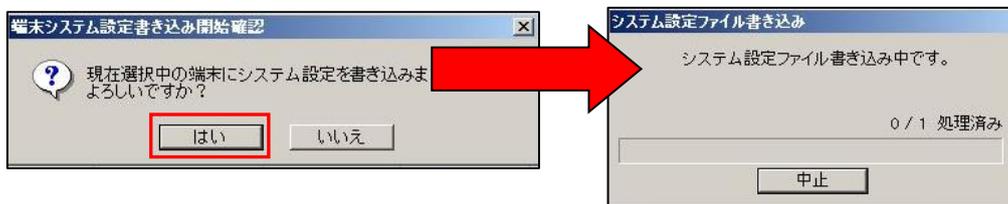
・SAXA 管理用ツールインストール配下ディレクトリ配下に配備済みとします。

- ① 対象の内線番号を選択します。

メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル書込」>「システム設定」をクリックします。

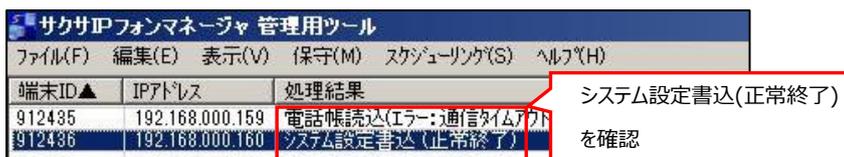


- ② 「端末システム設定書き込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリックします。



- ③ 「システム設定ファイル書き込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「システム設定書込(正常終了)」が表示されます。

書き込み中の SAXA 電話機盤面には、「リモート保守／待機中」>「リモート保守／Download 実行」で終了すると待機画面となります。



## 2.3 固定電話機の設定(ラインボタン着信の変更)

代表番号を固定電話機のフレキシブルキー(ラインボタン)へ着信させる設定となります。

代表番号設定としてクラウド PBX サーバの設定(代表番号アカウント・着信グループ)が完了していることが前提となります。ボタン着信は「7」、「8」に行う設定を前提としております。設定しない場合はデフォルト値の設定のままお願いします。

### 2.3.1 システム設定データのバックアップ

※詳細は前項「2.1.1 システム設定データの作成」を参照願います。

- ① SAXA 管理ツールを起動します。



- ② システム設定データの吸い上げを実施します。

一度吸い上げて設定情報を作成します。

- ③ 電話機設定ファイルが管理用ツールインストール配下ディレクトリへ保存されている事を確認します。

例) : C:\Program Files (x86)\サクサ I P フォンマネージャ 管理用ツール\Data\Sys

### 2.3.2 システム設定データの編集

・基準データディレクトリ配下に配備します。(データの編集可能な任意のディレクトリです。)

- ① 対象の固定電話機の「bip\_sysAAAAA.ini」ファイルを基準データディレクトリへコピーします。

※AAAAA…内線番号

例) : 「C:\Program Files (x86)\サクサ I P フォンマネージャ 管理用ツール\Data\Sys」配下のファイルを「¥01\_基準フォルダ」へコピーします。

- ② 対象の固定電話機の「bip\_sysAAAAA.ini」ファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。

以下の設定表を参照し、対象の SAXA 電話機の設定をします。

下記の項目は、SAXA 固定電話機毎の個別をするパラメータとなりますので、内線調書を含めて設定をお願いします。

No	項目	設定内容	説明	備考
1	LK7	LK7=20	外線着信設定(鳴動音あり)	デフォルト値 : 0

固定電話機・設定変更手順書

2	LK8	LK7=21	外線着信設定(非鳴動)	デフォルト値：0
3	LineKeyInfo7	LineKeyInfo7=9x9xxxx	代表内線番号(外線用)	デフォルト値：空白
4	LineKeyInfo8	LineKeyInfo8=9x9xxxx	代表内線番号(外線用)	デフォルト値：空白

③ 設定を記入したら、ファイルを上書き保存します。

④ 以下のフォルダに作成した基準フォルダ配下の「bip\_ sysAAAAA .ini」を移動します。

SAXA 管理用ツールインストール配下ディレクトリ

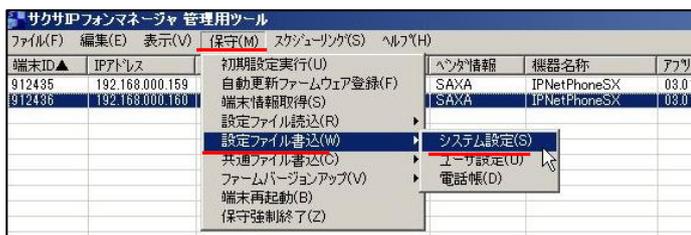
例) : C:\Program Files (x86)\サクサ I P フォンマネージャ 管理用ツール\Data\Sys

### 2.3.3 システム設定データのインポート

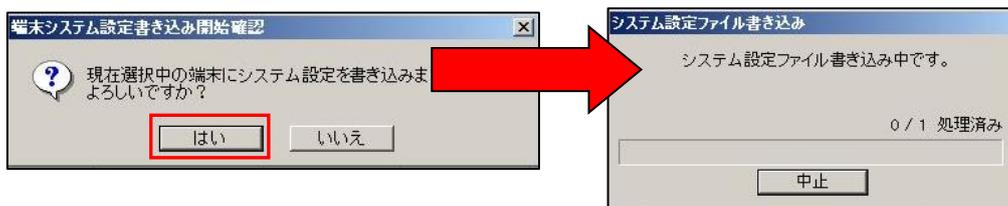
・SAXA 管理用ツールインストール配下ディレクトリ配下に配備済みとします。

① 対象の内線番号を選択します。

メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル書込」>「システム設定」をクリックします。

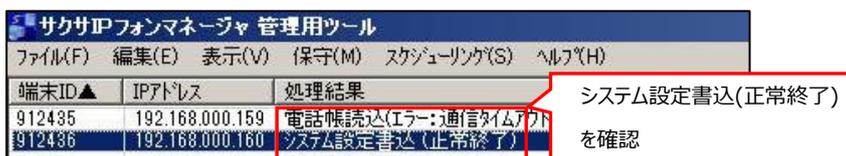


② 「端末システム設定書き込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリックします。



③ 「システム設定ファイル書き込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「システム設定書込(正常終了)」が表示されます。

書き込み中の SAXA 電話機盤面には、「リモート保守／待機中」>「リモート保守／Download 実行」で終了すると待機画面となります。



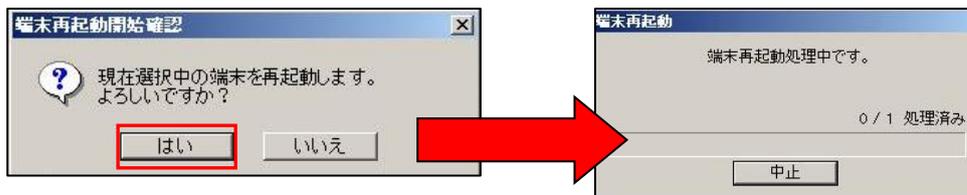
### 2.3.4 SAXA 電話機再起動

- ① 対象の内線番号をクリックします。

メニュー画面より、「保守」>「端末再起動」をクリックします。



- ② 「端末再起動開始確認」が表示されるので、「はい」をクリック



- ③ 再起動が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「端末再起動(正常終了)」が表示されます。

設定した内線番号で起動していることを確認します。

SIP サーバ登録状態が、プライマリ表示されていることを確認します。



- ④ SAXA 固定電話機も正常に登録されると、LCD 画面表示に登録した内容（内線番号が表示）が表示されます。



### 3 固定電話機の電話帳データ変更

固定電話機の電話帳データ変更を行います。

設定は、固定電話機本体、SAXA 管理ツールより実施します。常に起動いただくようにお願いします。

#### 3.1 電話帳データの編集・作成

編集ツールを利用してデータを作成後、電話機台数分の電話帳データを作成します。

① 「電話帳\_IPNetPhoneSX II \_V2.\_1025.xlsm」を起動します。

本ファイルが電話帳マスターデータとなります。(最終更新ファイルを起動する)

前回の登録データが表示されること

※「セキュリティの警告」が表示された場合は、「コンテンツの有効化」をクリック



② 起動した、「電話帳\_IPNetPhoneSX II \_V2.\_1025.xlsm」を編集します。

下記パラメータ追加、修正を実施します。

項目	記載内容
氏名	氏名を入力（全角 10 文字以内） ※必須
フリガナ	フリガナを入力（全角カナ 10 文字以内）
特番付加	「0」を入力 ※必須
電話番号	外線登録時：0+0ABJ 番号／内線登録時：内線番号 ※必須
短縮番号	指定する場合入力(00～99 まで)
ワンタッチ番号	指定する場合入力(1～22 まで)

固定電話機・設定変更手順書

	番号	氏名	フリガナ	特番 付加	電話番号	短縮番号	ワンタッチ 番号
63	061			0	0080	73	
64	062			0	0080	74	
65	063			0	0080	75	
66	064			0	0080	76	
67	065			0	0080	77	
68	066			0	0080	78	
69	067			0	0090	79	
70	068			0	0090	80	
71	069			0	0080	81	
72	070			0	0080	82	
73	071			0	0080	83	
74	072			0	0080	84	
75	073			0	0090	85	
76	074			0	0090	86	
77	075	新規外線追加	シンキガイセン	0	007012345678	87	
78	076	新規内線追加	シンキナイセン	0	123	88	

※注意

番号項目の 01 および 02 はシステムで利用しておりますので、削除および変更は行わないようお願いします。

③ SAXA 電話機毎の IP 電話機電話帳ファイルの作成 (台数分本手順③を実施)

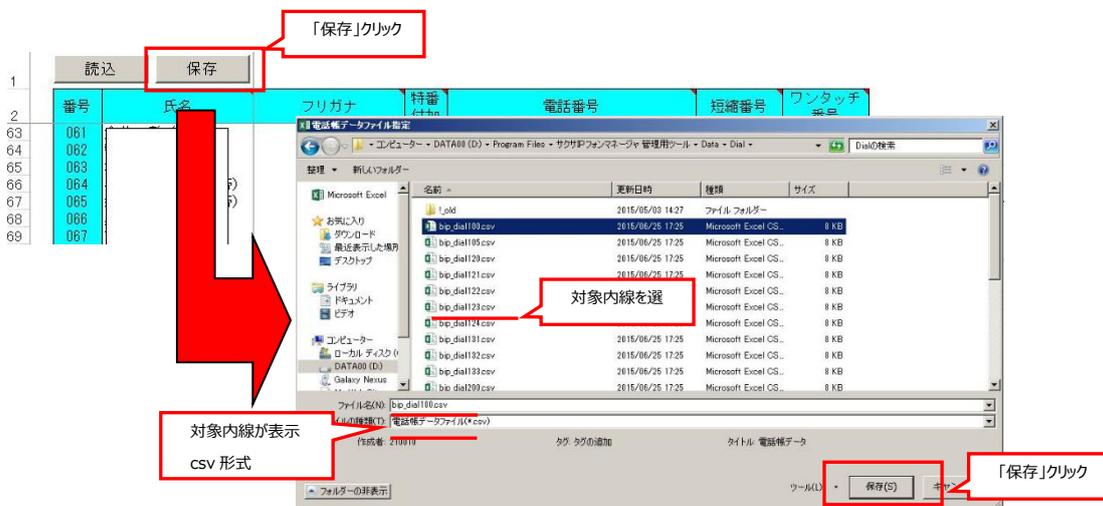
・「保存」ボタンクリック

・「IP 電話機電話帳ファイル」を電話機毎に保存をする。(上書き保存)

※ディレクトリは管理用ツールインストール配下となります。

例) :

D:\¥Program Files¥サクサ I P フォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Dial …電話機電話帳ファイル



・保存した「IP 電話機電話帳ファイル」の更新日時が更新されていることを確認する

※ディレクトリは管理用ツールインストール配下となります。

例) :

D:\¥Program Files¥サクサ I P フォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Dial …電話機電話帳ファイル

### 3.2 固定電話機の電話帳データのインポート

固定電話機の電話帳ファイルのインポート方法を記載します。

ファイル形式は下記となります。

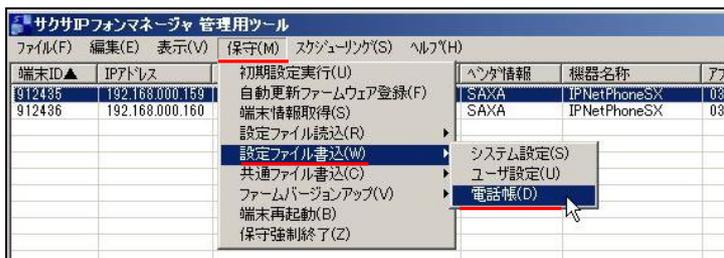
- ・電話機設定ファイル : bip\_dialAAAA.csv (AAAA…内線番号)

#### 3.2.1 電話帳データのインポート

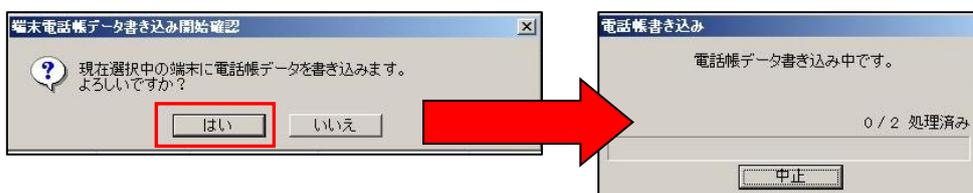
- ① 以下のフォルダにある既存電話機の電話帳データファイル「bip\_dial\*.csv」をコピーします。  
管理用ツールインストール配下ディレクトリ  
例) : C:\Program Files (x86)\サクサ I P フォンマネージャ 管理用ツール\Data\Dial
- ② コピーした電話帳データのファイル名を対象端末用に変更します。  
例) : 「bip\_dial100 - コピー.csv」 → 「bip\_15010.csv」
- ③ 設定する端末をクリックし、選択します。「Shift キー」を押下すると複数端末を選択することが可能です。

端末ID▲	IPアドレス	処理結果	へんが情報	機器名称	ファームウェアVer	STPホールの登録状態	管理PC登録日付
912436	192.168.000.159	電話帳書き込(正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.01.5	ファイル	2015/06/26
912436	192.168.000.160	電話帳書き込(正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.01.5	ファイル	2015/06/26

- ④ メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル書込」>「電話帳」をクリックします。



- ⑤ 「端末電話帳データ書き込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリックします。



- ⑥ 「電話帳書き込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「電話帳書込(正常終了)」が表示されます。書込み中の SAXA 電話機盤面には、「リモート保守／待機中」>「リモート保守／Download 実行」で終了すると待機画面となります。

端末ID▲	IPアドレス	処理結果		
012435	192.168.000.159	電話帳書込(正常終了)		
012436	192.168.000.160	電話帳書込(正常終了)	SAXA	IPNetPhone5X

## 4 固定電話機設定ファイルのバックアップ

### 4.1 固定電話機設定ファイルのバックアップ

固定電話機の設定情報ファイルのバックアップ方法を記載します。

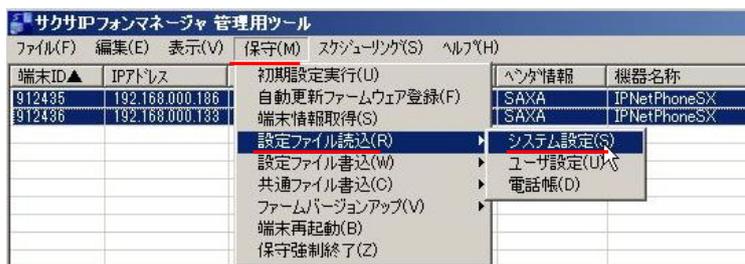
ファイル形式は下記となります。

・電話機設定ファイル：bip\_sysAAAAA.ini （AAAAA…内線番号）

- ① 管理用ツール PC を音声ネットワークに接続し、「サクサ IP フォンマネージャ 管理用ツール」を起動
- ② 設定する端末をクリックし、選択します。「Shift キー」を押下すると複数端末を選択することが可能です

端末ID▲	IPアドレス	処理結果	ハンカ情報	機器名称	アプリケーションVer	STPサーバ登録状態	管理PC登録日付
912435	192.168.000.159	電話帳書込(正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.01.5	オンライン	2016/06/26
912436	192.168.000.160	電話帳書込(正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.01.5	オンライン	2016/06/26

- ③ メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル読込」>「システム設定」をクリック



- ④ 「端末システム設定読み込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリック



- ⑤ 「システム設定ファイル読み込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「システム設定読込(正常終了)」が表示されます。

読み込み中の固定電話機盤面には、「リモート保守／待機中」>「リモート保守／Upload 実行」で終了すると待機画面となります。

端末ID▲	IPアドレス	処理結果
912435	192.168.000.180	システム設定読込(正常終了)
912436	192.168.000.181	システム設定読込(正常終了)

・データを保存場所は、ディレクトリは管理用ツールインストール配下となります。

例) : C:\Program Files (x86)\サクサ I P フォンマネージャ 管理用ツール\Data\Sys …電話機設定ファイル

※【読み込み失敗するケース】

・固定電話機が通話中の場合は書き込み失敗し、「システム設定読込(エラー:電話機使用中)」と表示されます。

⇒通話が終了したら再度実施をお願いします。

・固定電話機と通信できない場合は書き込み失敗し、「システム設定読込(エラー:通信タイムアウト)」と表示されます。

⇒固定電話機のネットワーク接続を確認し再度実施をお願いします。

## 4.2 固定電話帳ファイルのバックアップ

固定電話機の電話帳情報ファイルのバックアップ方法を記載します。

ファイル形式は下記となります。

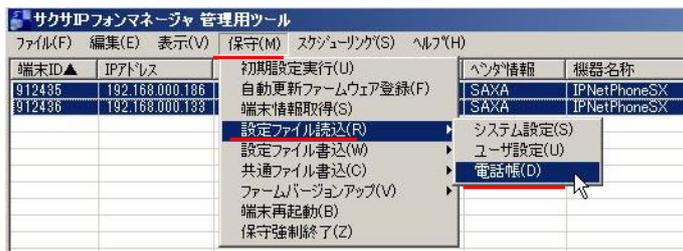
・電話帳ファイル : bip\_dialAAAAA.ini (AAAAA…内線番号)

- ① 管理用ツール PC を音声ネットワークに接続し、「サクサ IP フォンマネージャ 管理用ツール」を起動
- ② 設定する端末をクリックし、選択します。「Shift キー」を押下すると複数端末を選択することが可能です

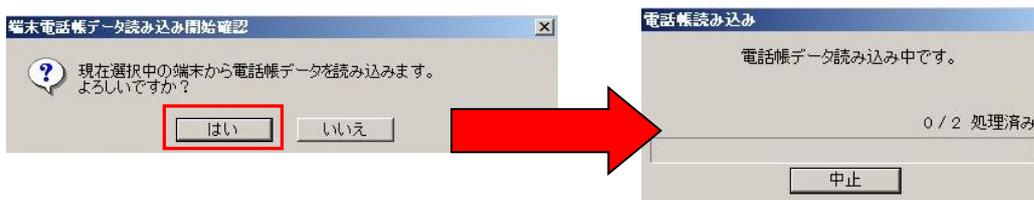
端末ID▲	IPアドレス	処理結果	端末情報	機器名称	アカウント名(Account)	SIPサーバ登録状態	管理PC登録日付
912435	192.168.000.159	電話帳読込(正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.01.5	アップロード	2015/06/26
912436	192.168.000.160	電話帳読込(正常終了)	SAXA	IPNetPhoneSX	03.01.01.5	アップロード	2015/06/26

## 固定電話機・設定変更手順書

- ③ メニュー画面より、「保守」>「設定ファイル読込」>「電話帳」をクリック



- ④ 「端末電話帳データ読み込み開始確認」が表示されるので、「はい」をクリック



- ⑤ 「電話帳読み込み」が開始され、終了すると画面の「処理結果」欄に「電話帳読込(正常終了)」が表示されます。

読み込み中の固定電話機盤面には、「リモート保守／待機中」>「リモート保守／Upload 実行」で終了すると待機画面となります。



・データを保存場所は、ディレクトリは管理用ツールインストール配下となります。

例) : C:\Program Files (x86)\Sakasa I P フォンマネージャ 管理用ツール¥Data¥Dial …電話機電話帳ファイル

### ※【読み込み失敗するケース】

・固定電話機が通話中の場合は書き込み失敗し、「電話帳読込(エラー:電話機使用中)」と表示されます。

⇒通話が終了したら再度実施をお願いします。

・固定電話機と通信できない場合は書き込み失敗し、「電話帳読込(エラー:通信タイムアウト)」と表示されます。

⇒固定電話機のネットワーク接続を確認し再度実施をお願いします。

## 5 固定電話機の設定初期化

### 5.1 固定電話機の設定初期化

固定電話機の設定を工場出荷状態にするための手順を記載します。

#### 5.1.1 固定電話機の設定初期化

- ① ダイヤルボタンの「3」ボタンと「確定」ボタン を同時に押しながら電源を入れます。
- ② LCD 画面に「初期化設定」が表示されたら、ボタン押下を解除します。
- ③ 固定電話機が自動で再起動します。再起動後、初期化された状態で起動いたします。